ペットの車両保管に対する誓約書（念書） お客様控 A

航海中や乗下船時の作業中は、ペットのお世話・様子見等で車両甲板へ立入ることはできません。
（係員同行による立ち入りもお断りしています）

ペットの車両保管（車内残留）について、以下の通り車両甲板内の環境についてご理解のうえ、
注意事項をお読みいただき、誓約書へのご署名をお願いします。

（ご署名をいただけない場合は、車両保管は承認できません）

フェリー車両甲板の環境について　車両甲板内の環境について、以下の点をご承知ください。

- 車両甲板内の環境は、空調設備がなく室温や湿度の管理ができないこと。また、航海中の振動や揺れの発生、車両甲板作業中の騒音・排気ガスなどにより、ペットの居住には向かない特殊な環境であること。
- 上記のため、ペットに対するストレスや体調不良等が起こりやすい環境であること。
- 名古屋～仙台間は約21時間、仙台～苫小牧間は約15時間程度の航海となり、安全上の理由で車両甲板への立ち入りはできないこと。
  （海象悪化などの場合は、それ以上の時間を要することもあります）
  ※約40時間となる名古屋～苫小牧間の車両保管はお断りをしています。

ご確認

※上記をご確認いただけた場合は右記をチェック（✓ または ○ ）してください。 ☐

車両保管の注意事項

※以下についてご承諾いただけた場合は、右記をそれぞれチェック（✓ または ○ ）してください。 ご承諾

1. **航海中及び車両甲板作業中の車両甲板への立ち入りは禁止されており、一切ペットのお世話（様子見等も含む）はできません。また、係員同行による立ち入りもできません。** ☐
2. 遅延等により航海時間が予定より長くなった場合でも、車両甲板への立ち入りはできません。 ☐
3. ペットの体調管理や給餌、水分補給、排せつなどの事前のお世話は、乗船前に飼い主様自身で行っておいてください。 ☐
4. 車両保管中、万一ペットに体調不良、怪我や病気、死亡に至る場合が発生しても、当社は損害賠償等、一切の責任を負いかねます。 ☐
5. ペットにより車両内で破損や汚損が発生しても、当社は一切の責任を負いかねます。 ☐
6. その他の車両保管中の取り扱い事項については、事務長の指示に従ってください。 ☐

■ 記入・署名欄

記入日（西暦）　　年　　月　　日

私（及び利用者全員）は、フェリー車両甲板内の環境について承知のうえ、ペットの車両保管について上記の注意事項や運送約款の諸事項を守ることを承諾し、貴船や他の乗船客に迷惑をかけないことを誓約します。
以上について、私が代表して署名いたします。

ご署名

TEL番号

乗船日（西暦）	利用船舶	乗船区間	予約番号
20　　年　　月　　日	いしかり きそ きたかみ	→	
ペット種類・数	ペット名称（分かる場合）	車名	車両番号
犬・猫・その他（　　）匹			

太平洋フェリー株式会社 宛

受付港記載欄	受付　　港営業所	担当係員